

2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年8月8日  
東

上場会社名 パウダーテック株式会社 上場取引所  
 コード番号 5695 URL <https://www.powder-tech.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 仲子 啓  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼常務執行役員 (氏名) 倉持 正一 (TEL) 04-7145-5751  
 管理本部長  
 四半期報告書提出予定日 2022年8月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績 (2022年4月1日~2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	2,280	5.8	216	△16.1	246	△5.3	165	△7.9
2022年3月期第1四半期	2,155	19.8	258	235.8	259	247.2	179	273.9

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 161百万円(△14.4%) 2022年3月期第1四半期 188百万円(289.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	57.04	—
2022年3月期第1四半期	61.96	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	14,594	12,258	84.0
2022年3月期	15,431	12,328	79.9

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 12,258百万円 2022年3月期 12,328百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	80.00	80.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	0.00	—	80.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想 (2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,570	6.4	470	△13.8	470	△14.2	350	△7.9	120.81
通期	9,510	7.6	1,000	△10.3	1,000	△11.9	740	△9.4	255.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2023年3月期1Q	2,970,000株	2022年3月期	2,970,000株
2023年3月期1Q	72,880株	2022年3月期	72,840株
2023年3月期1Q	2,897,140株	2022年3月期1Q	2,897,200株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における経済情勢は、各国において新型コロナウイルス感染症対策が緩和される一方、中国でのロックダウンやウクライナ情勢の影響により、サプライチェーンの混乱やエネルギー価格の高騰など先行きに不透明感が増しました。米国では景気は回復基調が続きましたが、インフレ抑制のための金融引き締めが行われました。欧州では個人消費は底堅く推移しましたが、ウクライナ情勢の影響を受け、景気の回復ペースは鈍化しました。中国ではゼロコロナ政策の影響で景気は減速しました。日本では資源価格の上昇と円安による物価高の影響はあったものの、行動制限の緩和を受け個人消費は持ち直しの動きがみられました。

このような状況の中、経済活動やオフィス稼働率の回復を背景に複合機や商業用印刷機などの稼働も回復基調を続け、当社の主力製品であるキャリアの需要は前年同期比で増加しました。

食品の品質保持に使用される脱酸素剤の需要は、行動制限の緩和を受け、前年同期を上回りました。鉄粉につきましては、仕入価格上昇の影響で前年同期を下回って推移しました。

これらの市場環境下、当第1四半期連結累計期間の売上高は前年同期比5.8%増加の2,280百万円となりました。

損益面では、売上は回復しましたが、エネルギーおよび原材料価格の値上がりと減価償却費の増加により、営業利益は216百万円（前年同期比16.1%減）、経常利益は246百万円（前年同期比5.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は165百万円（前年同期比7.9%減）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

#### ① 機能性材料事業

当セグメントにおきましては、電子写真用キャリアの需要の回復により、売上高は1,887百万円（前年同期比6.5%増）となりました。セグメント利益は、主にエネルギーおよび原材料価格の上昇と減価償却費の増加により297百万円（前年同期比11.7%減）となりました。

#### ② 鉄粉事業

当セグメントにおきましては、脱酸素剤関連製品の増販により、売上高は393百万円（前年同期比2.5%増）となりました。セグメント利益は、売上高の増加により31百万円（前年同期比17.6%増）となりました。

なお、鉄粉関連製品につきましては、事業構造改革を進めてまいりましたが、2022年9月30日をもって鉄粉販売事業から撤退することを決定いたしました。詳しくは、2022年7月27日付発表の「鉄粉販売事業撤退に関するお知らせ」をご覧ください。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ、主に預け金の減少により、752百万円減少いたしました。固定資産は、有形固定資産の減価償却発生金額が設備投資金額を上回ったことなどにより84百万円減少いたしました。以上により、総資産は837百万円減少し14,594百万円となりました。

負債は、主に未払金と未払法人税等の減少により、766百万円減少し2,336百万円となりました。

純資産は、四半期純利益で165百万円増加しましたが、配当金の支払い231百万円により、70百万円減少し12,258百万円となりました。自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ4.1%増加し84.0%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年5月13日に発表しました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	377,657	405,506
受取手形	12,199	12,514
売掛金	1,133,603	1,197,046
電子記録債権	618,279	732,500
商品及び製品	991,494	1,134,522
仕掛品	982,373	836,723
原材料及び貯蔵品	442,516	478,050
預け金	3,611,171	2,614,232
その他	15,092	20,772
貸倒引当金	△1,068	△904
流動資産合計	8,183,321	7,430,964
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,397,746	5,397,746
減価償却累計額	△3,228,411	△3,263,366
建物及び構築物（純額）	2,169,334	2,134,379
機械装置及び運搬具	11,731,297	11,758,711
減価償却累計額	△9,913,099	△10,072,234
機械装置及び運搬具（純額）	1,818,197	1,686,477
土地	1,860,198	1,860,198
リース資産	38,584	38,584
減価償却累計額	△26,749	△27,439
リース資産（純額）	11,835	11,144
建設仮勘定	1,013,937	1,102,074
その他	696,704	699,757
減価償却累計額	△621,293	△629,388
その他（純額）	75,410	70,369
有形固定資産合計	6,948,913	6,864,644
無形固定資産		
その他	24,441	22,947
無形固定資産合計	24,441	22,947
投資その他の資産		
投資有価証券	10,000	10,000
繰延税金資産	249,661	250,759
その他	16,009	15,810
貸倒引当金	△800	△800
投資その他の資産合計	274,871	275,769
固定資産合計	7,248,225	7,163,361
資産合計	15,431,547	14,594,326

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	874,919	885,436
リース債務	3,139	2,973
未払金	1,060,417	344,916
未払法人税等	328,795	92,399
未払事業所税	22,514	5,757
未払消費税等	34,165	76,251
賞与引当金	233,339	113,267
その他	119,651	407,186
流動負債合計	2,676,942	1,928,188
固定負債		
リース債務	8,648	8,168
長期未払金	10,257	-
退職給付に係る負債	405,902	398,806
その他	1,000	1,000
固定負債合計	425,808	407,974
負債合計	3,102,751	2,336,163
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,557,000	1,557,000
資本剰余金	1,566,000	1,566,000
利益剰余金	9,418,094	9,351,587
自己株式	△203,165	△203,260
株主資本合計	12,337,929	12,271,327
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△9,133	△13,164
その他の包括利益累計額合計	△9,133	△13,164
純資産合計	12,328,796	12,258,162
負債純資産合計	15,431,547	14,594,326

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	2,155,801	2,280,627
売上原価	1,554,345	1,677,912
売上総利益	601,455	602,715
販売費及び一般管理費	342,921	385,719
営業利益	258,534	216,995
営業外収益		
受取利息	2,502	1,201
為替差益	-	30,189
その他	2,961	1,872
営業外収益合計	5,463	33,263
営業外費用		
支払利息	71	53
為替差損	183	-
債権売却損	3,375	3,639
その他	619	557
営業外費用合計	4,250	4,250
経常利益	259,747	246,008
特別損失		
固定資産処分損	156	1,068
特別損失合計	156	1,068
税金等調整前四半期純利益	259,591	244,939
法人税等	80,086	79,674
四半期純利益	179,505	165,265
親会社株主に帰属する四半期純利益	179,505	165,265

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	179,505	165,265
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	8,896	△4,031
その他の包括利益合計	8,896	△4,031
四半期包括利益	188,401	161,234
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	188,401	161,234

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	機能性材料 事業	鉄粉事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高					
顧客との契約から生じる収益	1,772,414	383,386	2,155,801	—	2,155,801
外部顧客への売上高	1,772,414	383,386	2,155,801	—	2,155,801
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,772,414	383,386	2,155,801	—	2,155,801
セグメント利益	336,796	26,411	363,207	△104,673	258,534

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△104,673千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△103,891千円及び棚卸資産の調整額△782千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	機能性材料 事業	鉄粉事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高					
顧客との契約から生じる収益	1,887,569	393,057	2,280,627	—	2,280,627
外部顧客への売上高	1,887,569	393,057	2,280,627	—	2,280,627
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,887,569	393,057	2,280,627	—	2,280,627
セグメント利益	297,419	31,065	328,484	△111,489	216,995

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△111,489千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△112,651千円及び棚卸資産の調整額1,162千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。